

スペイン語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
36H1012	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	月3		岸下 卓史	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H2012	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	月4		宮崎 和夫	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H4012	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	月6		岸下 卓史	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術・総学4組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H5012	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	火4		宮崎 和夫	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	教育・障害・体育2・総学5組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H5022	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	火4		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	心理・知識・総学5組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H6012	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	金2		宮崎 和夫	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・資源・総学6組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36H6022	基礎スペイン語AI	2	1.0	1	春ABC	金2		菱山 アディエネ	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	国際・情報・総学6組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J1012	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	水2		マルチネス オリベル リサソデル	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
36J2012	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	水1		マルティネス オリベル リサnder	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾奇数)。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J2022	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	水1		菱山 アディエネ	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾偶数)。主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J4012	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	木1		マルティネス オリベル リサnder	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術・総学4組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J5012	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	金1		菱山 アディエネ	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	心理・知識・総学5組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J5022	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	金1		マルティネス オリベル リサnder	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	教育・障害・体育2・総学5組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J6012	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	火3		菱山 アディエネ	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	社会・資源・総学6組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36J6022	基礎スペイン語BI	2	1.0	1	春ABC	火3		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	国際・情報・総学6組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K1012	基礎スペイン語AII	2	1.0	1	秋ABC	月3		岸下 卓史	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象 日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
36K2012	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	月4		宮崎 和夫	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日語・社工・体育1・総学2組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K4012	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	月6		岸下 卓史	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術・総学4組対象 日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K5012	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	火4		宮崎 和夫	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	教育・障害・体育2・総学5組対象。日本語で授業 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K5022	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	火4		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	心理・知識・総学5組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K6012	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	金2		マルティネス オリベル リサンドル	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・資源・総学6組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36K6022	基礎スペイン語A11	2	1.0	1	秋ABC	金2		菱山 アディエネ	初修者を対象にしたこのスペイン語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	国際・情報・総学6組対象。主に日本語で授業。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36L1012	基礎スペイン語B11	2	1.0	1	秋ABC	水2		マルティネス オリベル リサンドル	この授業では、すでにスペイン語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。「基礎スペイン語B11」は選択・自由科目だが、「基礎スペイン語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
36L2012	基礎スペイン語B1I	2	1.0	1	秋ABC	水1		マルティネス オリベル リサンデル	この授業では、すでにスペイン語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	比文・日仏・社工・体育1・総学2組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。「基礎スペイン語B1I」は選択・自由科目だが、「基礎スペイン語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36L5012	基礎スペイン語B1I	2	1.0	1	秋ABC	金1		菱山 アディエネ	この授業では、すでにスペイン語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。「基礎スペイン語B1I」は選択・自由科目だが、「基礎スペイン語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
36L6012	基礎スペイン語B1I	2	1.0	1	秋ABC	火3		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	この授業では、すでにスペイン語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象 主に日本語で授業。英語での対応可能。「基礎スペイン語B1I」は選択・自由科目だが、「基礎スペイン語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

スペイン語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3651112	スペイン語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	火5		宮崎 和夫	「基礎スペイン語A1/A1I」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として人文・日仏・情報・医学対象。「基礎スペイン語」A及びBの履修者に限る。日本語で授業を行います。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3651122	スペイン語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	火5		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	「基礎スペイン語A1/A1I」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として比文対象。「基礎スペイン語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3651212	スペイン語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	火6	菱山 アディエネ		「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象。「基礎スペイン語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業をおこないます。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3651412	スペイン語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	金4	菱山 アディエネ		「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「基礎スペイン語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3651612	スペイン語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	金3	菱山 アディエネ		「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	全学群対象。「基礎スペイン語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3654112	スペイン語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火5	ゴンサレス マウラソス ガブリエル		「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として人文・比文・日・日・情報・医学対象。「スペイン語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3654212	スペイン語圏の言語と文化B	2	1.0	2					「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象。「スペイン語圏の言語と文化A」の履修者に限る。2022年度開講せず。G科目
3654412	スペイン語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金4	菱山 アディエネ		「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「スペイン語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3654612	スペイン語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金3		菱山 アディエネ	「基礎スペイン語A1/A11」「基礎スペイン語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、スペイン語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。全学群対象。「スペイン語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

スペイン語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3660012	応用スペイン語講読(1)A	2	1.0	2-4	春ABC	金5		菱山 アディエネ	〈やさしく読めるスペイン語の昔話〉スペイン語圏の民話。簡単な読み物を読んで理解し、そこに現れる主な思想を、付随的な思想や、物語で起こる出来事と区別します。出来事、経験、意見が整然と表現またはコメントされた文章を、受講者が独自に作成し、それらにスベル修正が行われ、まとまりと明快さが加えられます。言語使用の規則を適用して、整然として首尾一貫した明確な形で、考えや出来事を口頭で伝えます。	全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。主にスペイン語で授業。英語・日本語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3662032	応用スペイン語会話(3)A	2	1.0	2-4	春ABC	木2		マルティネス オリベル リサソデル	ビジュアルコンテンツを見ながらスペイン語を楽しみましょう！ 当授業では、スペイン語圏の国々の短編映画をいっしょに視聴しディスカッションするので、聴解、会話、語彙に集中するレッスンになります。	全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。主にスペイン語で授業。日本語・英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3666032	応用スペイン語作文(3)B	2	1.0	2-4	秋ABC	火2		ゴンサレス マウラソス ガブリエル	〈SIELE対策講座〉SIELEはスペイン語の運用能力を測る認定試験です。レベルはヨーロッパ言語共通参照枠MCER(GEFR)の定めた基準に則り、A1、A2、B1、B2、C1に分けられています。この授業は作文の科目ですから、文章表現の問題の解答対策が優先されます。しかし、他の試験問題も(読解、聴解、口頭表現)扱われます。	全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。主にスペイン語で授業。日本語・英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3667032	応用スペイン語会話(3)B	2	1.0	2-4	秋ABC	金5		菱山 アディエネ	このコースの目的は、スペイン語圏の国々からのニュースについて話すことです。会話はニュースの読解に基づいて行われます。学生は、ニュース記事のテキストを読んで理解でき、ニュースに関する会話活動に参加することが期待されています。事実、経験、意見が整然と表現またはコメントされた文章を受講者が独自に作成し、それらにスベル修正が行われ、まとまりと明快さが加えられます。言語使用の規則を適用して、整然として首尾一貫した明確な形で、考えや事実を口頭で伝えます。	全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。主にスペイン語で授業。日本語・英語での対応可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。